

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【公開番号】特開 2019-76145 (P2019-76145A)

【公開日】令和 1 年 5 月 23 日 (2019.5.23)

【年通号数】公開・登録公報 2019-019

【出願番号】特願 2017-203140 (P2017-203140)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 7 日 (2019.6.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
遊技者が選択可能な複数種類の演出に対応する複数の項目を表示する表示手段と、
前記有利状態が開始されたときに、遊技者の操作に関わらず、前記複数の項目のうちいずれかの項目を選択するように実行される第 1 選択演出と、当該第 1 選択演出の後に、遊技者の操作に基づいて、前記複数の項目のうちいずれかの項目を選択するように実行される第 2 選択演出と、を含む選択演出を実行可能な選択演出手段と、

前記選択演出手段において選択された項目に対応した演出を実行可能な演出実行手段と、
を備え、

前記表示手段は、前記第 2 選択演出において、前記複数種類の演出のうちの第 1 演出が実行されている状態であっても当該第 1 演出に対応した項目を表示可能であり、

前記演出実行手段は、

前記第 1 演出が実行されている状態で、当該第 1 演出とは異なる第 2 演出に対応する項目が選択された場合には、当該第 2 演出を実行し、

前記第 1 演出が実行されている状態で、当該第 1 演出に対応する項目が再度選択された場合には、実行されている前記第 1 演出の状態を引継いで実行する、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 上記目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、
遊技を行い、遊技者にとって有利な有利状態（たとえば、大当たり状態等）に制御可能な遊技機であって（たとえば、パチンコ遊技機 1 等）であって、

遊技者が選択可能な複数種類の演出に対応する複数の項目を表示する表示手段（たとえば、図 27 に示すように、複数種類の楽曲に対応する項目を表示する演出制御用マイクロコンピュータ 200 等）と、

前記有利状態の開始時に、遊技者の操作に関わらず、前記複数の項目のうちいずれかの

項目を選択するように実行される第 1 選択演出（たとえば、図 2 7（a）に示すように、大当たり開始時に遊技者の操作に関わらず実行するラウンド開始時の選択演出等）と、当該第 1 選択演出の後に、遊技者の操作に基づいて、前記複数の項目のうちいずれかの項目を選択するように実行される第 2 選択演出（たとえば、図 2 7（d）に示すように、3 ラウンド開示時に遊技者の操作に基づいて実行される選択演出等）と、を含む選択演出を実行可能な選択演出手段（図 2 7 に示すように、選択操作により選択される項目を変更する演出制御用マイクロコンピュータ 2 0 0 等）と、

前記選択演出手段において選択された項目に対応した演出を実行可能な演出実行手段（図 2 7 に示すように、選択された項目に対応した楽曲の出力や映像の出力を行なう演出制御用マイクロコンピュータ 2 0 0 等）と、を備え、

前記表示手段は、前記第 2 選択演出において前記複数種類の演出のうちの第 1 演出が実行されている状態であっても当該第 1 演出に対応した項目を表示可能であり（たとえば、図 2 7（e）に示すように、楽曲 A に対応する項目が実行されている状態であっても楽曲 A に対応する項目を「戻る」で表示可能である等）、

前記演出実行手段は、

前記第 1 演出が実行されている状態で、当該第 1 演出とは異なる第 2 演出に対応する項目が選択された場合には、当該第 2 演出を実行し（たとえば、図 2 7（h）に示すように、楽曲 A とは異なる楽曲 B に対応する項目が選択された場合には楽曲 B を最初から再生する等）、

前記第 1 演出が実行されている状態で、当該第 1 演出に対応する項目が再度選択された場合には、実行されている前記第 1 演出の状態を引継いで実行する（たとえば、図 2 7（g）に示すように、楽曲 A に対応する項目が再度選択された場合には楽曲 A をそのまま流す等）。

（ 1 ） また、他の遊技機として、

遊技を行なう遊技機（たとえば、パチンコ遊技機 1 等）であって、

遊技者が選択可能な複数種類の演出に対応する複数の項目を表示する表示手段（たとえば、図 2 7 に示すように、複数種類の楽曲に対応する項目を表示する演出制御用マイクロコンピュータ 2 0 0 等）と、

前記複数の項目のうちいずれかの項目を選択する選択演出を実行可能な選択演出手段（図 2 7 に示すように、選択操作により選択される項目を変更する演出制御用マイクロコンピュータ 2 0 0 等）と、

前記選択演出手段において選択された項目に対応した演出を実行可能な演出実行手段（図 2 7 に示すように、選択された項目に対応した楽曲の出力や映像の出力を行なう演出制御用マイクロコンピュータ 2 0 0 等）とを備え、

前記表示手段は、前記選択演出において前記複数種類の演出のうちの第 1 演出が実行されている状態であっても当該第 1 演出に対応した項目を表示可能であり（たとえば、図 2 7（e）に示すように、楽曲 A に対応する項目が実行されている状態であっても楽曲 A に対応する項目を「戻る」で表示可能である等）、

前記演出実行手段は、

前記第 1 演出が実行されている状態で、当該第 1 演出とは異なる第 2 演出に対応する項目が選択された場合には、当該第 2 演出を実行し（たとえば、図 2 7（h）に示すように、楽曲 A とは異なる楽曲 B に対応する項目が選択された場合には楽曲 B を最初から再生する等）、

前記第 1 演出が実行されている状態で、当該第 1 演出に対応する項目が再度選択された場合には、実行されている前記第 1 演出の状態を引継いで実行する（たとえば、図 2 7（g）に示すように、楽曲 A に対応する項目が再度選択された場合には楽曲 A をそのまま流す等）ようにしてもよい。